

2020年12月24日

## 高齢者福祉センターにおける新型コロナウイルス感染者の発生について

日ごろから高齢者福祉センターの管理運営にご理解・ご協力をいただきましてありがとうございます。

この度、12月23日、当センターの事務職員1名が新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。感染した職員は同居している家族からの家庭内感染とみられ、今のところは熱も感染症状もなく、自宅静養をしています。

職員の職務内容は、一般事務でご利用者との接触はありません。当センターでは感染症対策を進める中で、マスクの着用、手指の消毒洗浄、職員の単独での食事、食前食後のテーブル等の消毒、ディスタンスの徹底を図ってきました。

保健所の調査結果では、センター内における当該者との濃厚接触者に該当する職員は現時点では認められないとのことです。そこで、さらに感染対策を進めたうえ業務を継続実施することといたしました。

これによりまして特別養護老人ホームしらゆり園をはじめ汲沢地域ケアプラザ、デイサービス、ほほえみステーションの業務はこれまで通りの通常業務を実施しています。

ご利用の皆様にはご心配、ご不便をおかけしますが、職員一同引き続き感染防止対策に全力で努めてまいります。

また、引き続きご利用の皆様には感染症対策として、発熱がないこと、手指の消毒洗浄、来館中のマスク着用にご協力をお願いいたします。

以上、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人 横浜博萌会  
高齢者福祉センター  
センター長 神林攻一